



Title	北海道大学附属図書館概要
Citation	, 1994, 1-22
Issue Date	1994-07
Doc URL	http://hdl.handle.net/2115/66977
Type	periodical
File Information	gaiyo1994.pdf



[Instructions for use](#)

北海道大学附属図書館

概 要



1994 年



本館前庭の白木蓮

表紙

- ・本館正面玄関の出入口（外側）付近に置かれている、「オーイ」と題される木組みのオブジェ（部分）の写真レイアウトしたもの。本体は構内で拾い集めた白樺や楓の倒木等で造られたものだが、表情が面白い。今や学内・外へ向かって発信する図書館の姿を象徴しているようでもある。

作品の周囲には楡の風倒木を利用した輪切りの椅子も並んでいて、晴れた日には、読書する人などが散見される。

本館の櫻庭図書受入掛長の作品である。

- ・白木蓮（上写真）は、前館長の近藤先生から寄贈されたもので、昨年3輪程の花をつけたが、今年はファインダーに収まらないほどに開いた。

目 次

沿 革	2
歴代館長・分館長	6
組織・機構、開館時間	7
サービス（資料提供、参考調査、相互利用）	8
図書館情報システム（図書館オンラインシステム、CD-ROM マルチ検索システム、CCoD マルチ検索システム）	9
北方資料室	11
図書館統計（部局別蔵書冊数、本館・分館各種統計）	12
大型コレクション	15
文 庫	16
刊 行 物	16
本館・分館案内図	19
図書館の位置	23

沿 革

札幌農学校時代

- 明治
9年8月 札幌農学校開校式、講堂に「書籍室」を有す。(蔵書6,149冊)
12月 講堂とは別棟に建坪15坪の木造桁葎二階建て読書房(書籍庫)を新築する。
23年11月 書籍庫を増築し、23坪の閲覧室と書籍館事務室を設ける。
24年一月 書籍館主任として、新渡戸稲造が就任、最初の館長とされる。
32年3月 「処務規程」の改正により、事務部から独立し館長を置く。
原十太が博物館長と図書館長を兼務する。
33年2月 デューイの目録規則によりカード目録の作成に着手する。
9月 デューイの十進分類法を採用する。
36年6月 現在のキャンパスに瓦葺き白亜の図書館が新築される。

東北帝国大学農科大学時代

- 明治
40年6月 札幌農学校の大学昇格に伴い、「東北帝国大学農科大学図書館」と改称する。
大正
3年3月 閲覧室と事務室を増築、電灯を設置し、夜間利用を開始する。

北海道帝国大学時代

- 大正
7年3月 「北海道帝国大学図書館」と改称する。
11年5月 「北海道帝国大学附属図書館」と改称し、官制上の館長等の職制を設ける。
12月 鉄筋コンクリート三階建て、延べ72坪の書庫を増築する。
14年9月 雑誌閲覧室と事務室新築、木造平屋建て、60坪落成する。
15年6月 図書館に司書官1名を置く。
一月 館員の研修と親睦の団体である「楡影会」が組織される。
昭和
3年7月 第5次帝国大学附属図書館協議会が本学で開催される。
4年10月 製本室28坪、印刷室7.5坪新築される。
11月 新聞閲覧室22.5坪新築される。
7年5月 司書官2名となる。
10年3月 書庫増築工事完成する。(鉄筋コンクリート24坪)
7月 第12次帝国大学附属図書館協議会が本学で開催される。

- 昭和
12年3月 大規模な図書館新築計画（地下1階、地上3階、延べ4,316坪）が決定したが、戦争のため、実現不可能となる。
- 10月 北方文化研究室を設置する。
- 11月 道庁収集資料：写本、図類、写真等、7,000点以上が寄託される。
- 21年3月 司書官制度「司書官・司書・書記」が廃止され、「文部事務官」に統一される。

北海道大学時代

- 昭和
22年10月 官制改正により「北海道大学附属図書館」と改称する。
- 23年6月 部局選出委員からなる「図書館拡充委員会」を設置する。
- 24年4月 事務長制がしかれる。管理・整理・閲覧の3掛が置かれる。
- 30年4月 「整理掛」を「受入掛」と「目録掛」に分離する。
- 5月 マイクロ撮影機を購入し、翌年から文献複写業務を開始する。
- 31年9月 創基80周年記念行事の一環として、閲覧室にクラーク博士の遺品を中心とした資料を展示する。
- 31年一月 北海道地区大学図書館職員研究集会が発足する。
- 33年8月 図書館の新営工事、第1期工事着工する。（北側 1,573m²）
- 35年一月 図書館の新営工事、第2期工事着工する。（東側 1,349m²）
- 36年4月 参考掛が新設され5掛となる。
- 38年5月 「図書館拡充委員会」を改組し、「図書館委員会」を設置する。
- 11月 教養部内に附属図書館の分室を置く。
- 図書館の新営工事、第3期工事着工する。（南側 3,871m²）
- 39年一月 図書館新営、第4期工事着工する。（西側 1,200m²）
- 40年4月 部課長制がしかれ、2課5掛を置く。
- 6月 図書館新営工事完了、落成式を行う。
- 10月 評議会規程が改正され、図書館長は評議員となる。
- 12月 法・文・経3学部の図書、15万冊を本館書庫に移管する。
- 41年4月 図書館移管の法・文・経3学部の図書の貸出しを始める。
- 大正7年制定の「図書館規程」を廃止し、「北海道大学附属図書館閲覧規程」を定める。
- 9月 創基90周年記念行事の一環として「北大沿革資料写真展」を開催する。

- 昭和
41年10月 今村館長「北海道大学附属図書館報告書」を学長に提出する。
- 42年1月 北海道大学附属図書館報「榆蔭」を創刊する。
図書館機構検討小委員会、事務改革小委員会が発足する。
- 6月 「北方文化研究室」収蔵資料を引き継ぎ、本館に「北方資料室」を設置する。
- 44年7月 大学紛争により図書館が一時封鎖される。(11月8日解除)
- 10月 附属図書館教養分館が新築され開館する。
- 45年9月 教養分館の夜間開館(午後7時まで)を開始する。
- 一月 OECD出版物寄託図書館に指定される。
- 12月 北海道大学改革検討委員会1-2(図書館に関すること)の審議始まる。
- 46年1月 北海道大学改革検討委員会1-2の中間報告を評議会に提出する。
北海道大学沿革資料室を開設する。
- 48年5月 北海道大学改革検討委員会1-2(図書館に関すること)の最終報告を評議会に提出する。
- 7月 北海道大学附属図書館「登録番号(全学和・洋別一連番号)」を廃止する。最終番号：和書781777、洋書644533番。
- 49年4月 海大図第187号により人文・社会系学部所属附属図書館書庫内配架図書を附属図書館へ管理換えすることになる。
- 50年4月 本館と法学部図書掛が統合する。
閲覧課運用掛が第1・第2の2掛に分離する。
- 51年8月 整理課に「学術情報掛」が新設される。
- 9月 創基100周年記念行事の一環として「北大百年資料・写真展示会」を行う。
- 52年一月 教養分館に語学演習室設置される。
- 7月 教養分館の増築工事竣工する。(2,407m²)
- 54年4月 経済学部設置の国連寄託図書業務が図書館に移管される。
- 56年4月 言語文化部図書と統合する。
- 57年3月 EC資料センター(EDC)が開設される。
- 58年一月 外国官報、議会資料コーナーを設置する。
- 59年6月 図書業務電算化委員会が発足する。
- 9月 図書館増築工事竣工する。(4,743m²)
- 60年1月 図書館増築記念式典を開催する。(同時に北方資料展及び貴重資料展開催)
- 4月 事務部に学術情報課が新設され、3課となる。

- 昭和
60年10月 相互利用掛が新設される。
- 12月 「北海道大学図書館将来計画小委員会」を設ける。
- 61年2月 文献情報センター（現学術情報センター）目録システムへ参加する。
- 3月 日本電気製 ACOS-610 を設置し、部局等に端末機100台を配置する。
- 4月 北海道大学図書館オンラインシステム（CLARK）が稼動開始する。
- 9月 昭和41年制定の「北海道大学附属図書館閲覧規程」を廃止し「北海道大学附属図書館利用規程」を制定する。
- 62年2月 「北海道大学図書館オンラインシステム」（報告書）が完成する。
- 4月 課の名称が変更され、整理課が情報管理課、閲覧課が情報サービス課、学術情報課が情報システム課となる。
- 6月 北海道大学遡及入力第1期計画開始。（4年間で52万冊の入力を達成する：学術情報センターとの共同事業）
- 63年2月 北海道教育大学とオンラインシステムを接続する。（12端末）
平成
元年4月 掛の名称が一部変更され、情報管理課の受入掛が図書受入掛、目録掛が目録情報掛、教養分館整理掛が教養分館情報管理掛、情報サービス課の閲覧掛が資料サービス掛、教養分館閲覧掛が教養分館情報サービス掛となる。
- 11月 公衆電話回線によるコマンド型蔵書検索システムの運用を開始する。
- 2年4月 経済学部図書掛と部分統合をする。
- 9月 北海道大学蔵書データベースの100万冊入力達成、記念祝賀会を行う。
- 3年4月 図書業務 HINES 対応準備委員会が発足する。
- 4年3月 CD-ROM マルチ検索システムを導入する。
- 4月 ILL システムによる相互貸借を開始する。
- 5月 学内 LAN（HINES）を利用した蔵書検索システム（ラインモード・フルスクリーンモード）の運用を開始する。
- 週休2日制に伴う土曜開館を実施する。
- 9月 「北方関係資料総合データベース作成委員会」が発足する。
- 5年3月 CCoD : Life Sciences のマルチ検索システムを導入する。
- 4月 情報管理課目録情報掛が情報システム課目録情報掛となる。
- 6年1月 北海道大学附属図書館将来像検討委員会（図書系職員で構成）「最終報告」がまとまる。
- 2月 教養分館にブック・ディテクションを設置する。
- 3月 本館・教養分館に電動式集密書架を設置する。

歴代館長・分館長

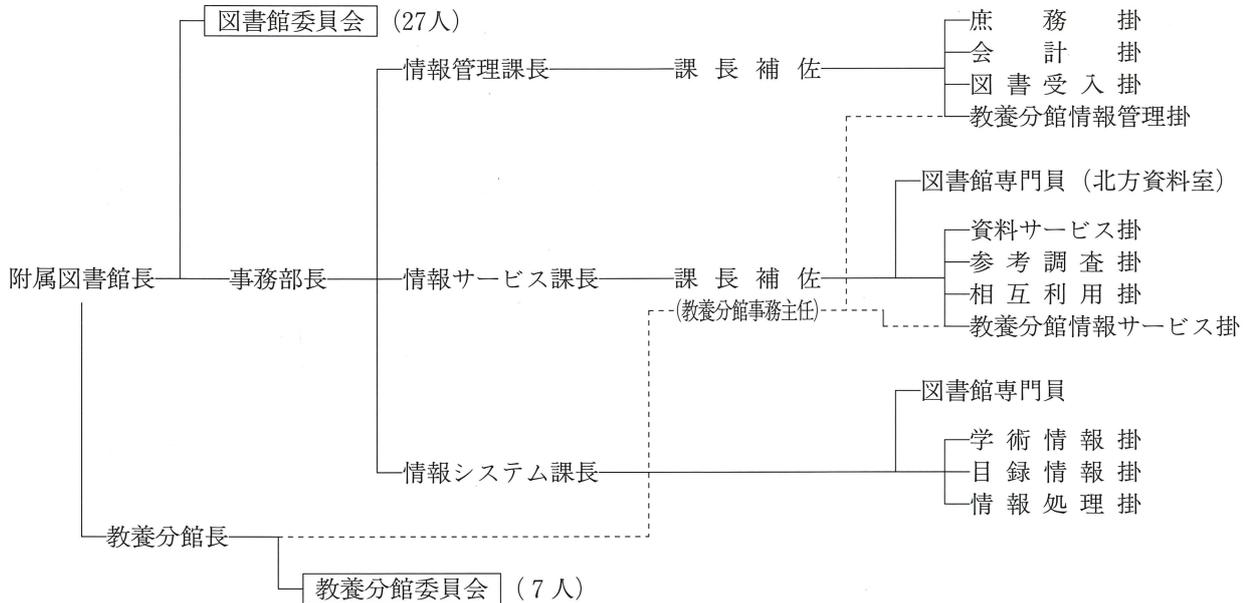
●館長

初代	新渡戸 稲造 (農)	明治 24	—	30	書籍館監守
2代	大島 金太郎 (農)	30	—	31	同上
3代	原 十太 (理)	32	—	37	「処務規程」による館長
4代	大島 金太郎 (農)	37	—	38	同上
5代	高岡 熊雄 (農)	38	—	昭 8	大正11年から官制上の館長
6代	上原 轍三郎 (農)	昭和 9	—	21	
7代	松田 武雄 (農)	22	—	27	
8代	竹岡 勝也 (文)	28	—	29	
9代	高倉 新一郎 (農)	30	—	31	
10代	風巻 景次郎 (文)	32			
11代	武田 信一 (文)	33			
12代	宮崎 孝治郎 (法)	34	—	38	
13代	酒井 忠明 (工)	39	—	40	
14代	今村 成和 (法)	41	—	46	
15代	福島 久雄 (工)	47			
16代	早川 泰正 (経)	48	—	52	
17代	高嶋 正彦 (農)	53	—	54	
18代	塩谷 饒 (文)	55	—	58	
19代	東 晃 (工)	59			
20代	大野 公男 (理)	60	—	63	
21代	近藤 潤一 (文)	平成元年	—	5	
現館長	三本木 孝 (理)	6	—		

●分館長

初代	阿部 保 (文)	昭和 44	—	45	
2代	五十嵐 三郎 (文)	46	—	48	
3代	和田 謹吾 (文)	49	—	54	
4代	永井 義哉 (文)	55	—	56	
5代	佐伯 有清 (文)	57			
6代	高田 誠二 (理)	58	—	63	
7代	東出 功 (文)	平成元年	—	4	
現分館長	片桐 千明 (理)	5	—		

組織・機構



開館時間

区分		1 F	2 F	3 F	4 F
本館	平日	/	参考閲覧室 参考調査カウンター 相互利用カウンター	開架閲覧室 閲覧カウンター 新聞閲覧コーナー 語学演習室	北方資料室 一般閲覧室 グループ学習室
	日曜日		9:00-17:00	9:00-20:00	9:00-17:00
	土曜日		閉室	9:00-16:30	閉室
教養分館	平日	一般閲覧室 新聞閲覧コーナー	開架閲覧室 閲覧カウンター ビデオ視聴室	一般閲覧室 教官閲覧室	語学演習室 演習室1~4 視聴覚室
	日曜日	9:00-20:00	9:00-20:00	9:00-17:00	9:00-17:00
備考		本館の休館日：日曜日・祝日・年末年始（12.25～1.4） 分館の休館日：土曜日・日曜日・祝日・年末年始（12.25～1.4） ----- 春季、夏季、冬季の休業期間中の平日はすべて17:00で終了する。			

サービス

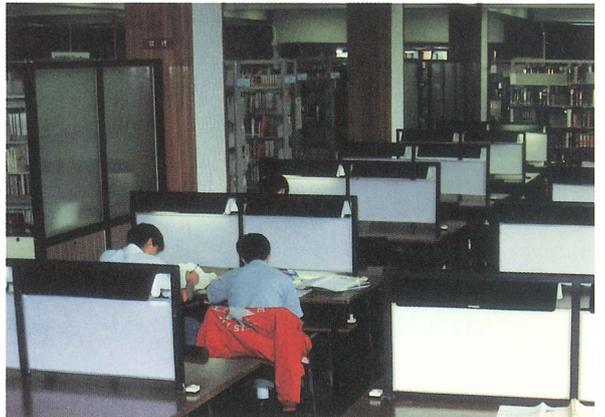
資料提供サービス

● 閲覧カウンター



資料の貸出・返却はすべてこのカウンターで行われる。図書館の蔵書をさがすには、現在カード目録とオンライン目録とによる。オンライン目録では、全学のすべての雑誌と昭和61年以降の全学の図書を検索することができる。なお、昭和60年以前の図書についても、順次オンライン目録化を進めている。

● 開架閲覧室



開架閲覧室には各分野にわたる学習図書（教官選定図書を含む）、一般的な辞書・辞典類の他、文庫・新書等約7万冊（分館は約6万6千冊）が配架され自由に閲覧することができる。その他新着雑誌コーナーも設置されている。

参考調査サービス

● 情報検索



参考閲覧室には、図書の所在場所やいろいろな事柄を調べる全学総合目録等の二次資料があるが、最近では雑誌論文等を調べるオンライン検索（校費のみ）やCD-ROM検索（無料）の機械検索の占める比重が大きくなってきている。

ここにはまた、国連資料、EC資料、OECD資料、カナダ政府刊行資料がある。

相互利用サービス

● ILL（複写依頼）



本館所蔵資料の複写サービスはこのカウンターで行っている。学外への文献複写及び現物貸借の依頼もこのカウンターで行っている。平成4年度からは、学術情報センターのILLシステムにより大学図書館間がオンラインで結ばれ処理されている。

図書館情報システム

附属図書館では、昭和 61 年 3 月に電子計算機 ACOS 610 システムを導入し、以来学内の蔵書データベースの構築と使いやすいオンライン検索システムの普及を最重要課題として取り組んできた。

具体的には、学術情報センターが全国にサービスする書誌・所在情報データベースの形成に参画し、図書データの遡及入力を推し進めるなど、これまでに本学の蔵書 300 万冊の 65% に当たる約 195 万冊を同センターの（同時に自動的に本学の）データベースに入力し、学内の利用者へ up-to-date な書誌所在情報を提供できるようになった。昭和 63 年には、公衆電話回線を利用して、研究室からの検索も可能となったが、平成 3 年度に完成した学内 LAN：HINES により、検索体制は格段に強化された。また、附属図書館では、HINES による学術情報の配信を積極的に推進し、平成 4 年 3 月には、「CD-ROM マルチ検索システム」を導入し、MEDLINE などのデータベースを HINES を通じて研究室などから 24 時間検索できるサービスを開始した。平成 5 年 3 月には、これに続き、「CCoD (Current Contents on Diskette) マルチ検索システム」を導入し、カレントコンテンツも検索できるようにした。

図書館オンラインシステム

図書館オンラインシステムは、全国規模の学術情報システムと連携を図りながら、本学の図書・雑誌の総合目録（書誌・所在情報）データベースを構築することにより、利用者が学内の図書館（室）や研究室の端末からオンラインで蔵書を検索できるようにしたものである。また、このシステムを通じて学術情報センターで提供する全国的な図書・雑誌の総合目録や抄録・索引などの各種データベースの利用、図書館間相互貸借サービスを受けることができる。

・ 図書総合目録データベース

図書総合目録データベースには、昭和 61 年 4 月以降受け入れたすべての図書と昭和 61 年 3 月以前に受け入れた図書のうち、遡及入力したもの及び所蔵するすべての学術雑誌の書誌所在情報が蓄積されている。

- ・ 専用端末 100 台（内、蔵書検索サービス専用端末 33 台は各部局の閲覧室に配置）
- ・ HINES を経由した蔵書検索サービス
- ・ HINES 接続パソコン等 約 3,000 台



蔵書検索コーナー



計算機室

CD-ROM マルチ検索システム

このシステムは平成4年3月から導入したもので、HINESを通じてCD-ROMを多数の利用者が同時に、学内のすべての研究室から24時間検索できる。

【CD-ROM 等の種類】

- ・ MEDLINE
米国の National Library of Medicine
作成の生物・医学文献データベース：
Medline の CD-ROM 版
フルセット／毎月更新
- ・ BIOSIS
生物学・生物医学を中心にバイオロジー
全主題を扱うデータベース：Biological
Abstracts の CD-ROM 版
1992 年以降／3 カ月毎更新
- ・ カレントコンテンツ
全分野
アブストラクト付
過去 6 カ月／毎週更新



CD-ROM マルチ検索システム及び CCoD マルチ検索システム

CCoD マルチ検索システム

「CD-ROM マルチ検索システム」に引き続き、「CCoD マルチ検索システム」を平成5年4月から導入した。

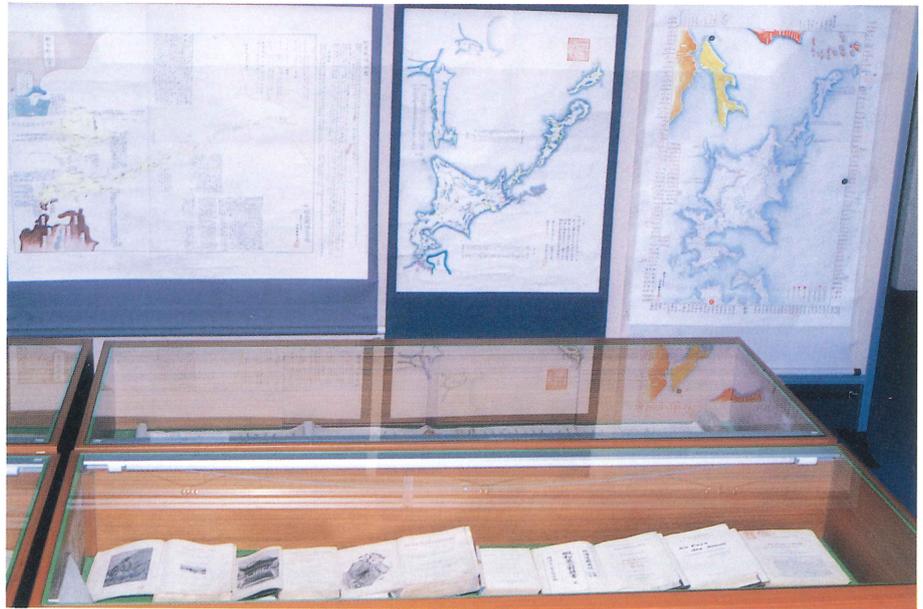
このシステムは、学術雑誌の目次を集録した「CURRENT CONTENTS」を附属図書館のサーバ機上にデータベースとして蓄積し、HINESに接続された研究室のパソコンから検索するもので、複数の利用者が同時に24時間利用できる。LANが敷設されていない施設等からは、公衆電話回線を通して利用でき、学内のあらゆる場所からのアクセスが可能となっている。

【電算化の歩み】

- 昭和59年6月 図書業務電算化委員会発足
- 60年7月 NEC「ACOS システム610/10」に機種決定
- 61年2月 文献情報センター（現学術情報センター）目録システムへ参加
- 3月 図書館オンラインシステムの運用開始
- 12月 図書館オンラインシステム即時取り込み方式（ケース2）により学術情報センター目録システムとの接続
- 62年6月 遡及入力開始
- 63年2月 図書館オンラインシステム北海道教育大学と接続
- 平成元年11月 図書館オンラインシステム公衆電話回線によるコマンド型蔵書検索の運用開始
- 2年9月 蔵書データベースが100万冊を超える。
- 4年3月 CD-ROM マルチ検索システムを導入
- 5月 図書館オンラインシステム HINES を利用した蔵書検索（ラインモード・フルスクリーンモード）の運用開始

北方資料室

当図書館には、北海道のほか樺太、千島列島、アリューシャン列島、ロシア極東地方、シベリア・アラスカ・北氷洋など北太平洋とユーラシア北部の全域にわたる文献を網羅的に収集管理するために「北方資料室」がおかれている。このような北方地域の全分野に関する文献を収集している機関は国内には他にみられずその収書は当館のユニークな蔵書の一つとなっている。



展示コーナー

「北方資料室」が開室したのは昭和42年6月のことであるが、その起源は昭和12年10月に設置された「北方文化研究室」にまでさかのぼることができる。この研究室が昭和41年に「文学部附属北方文化研究施設」に改組された際に、当館はその収集資料を引き継ぎ、これに札幌農学校以来蓄積されてきた当館所蔵の北方資料を合体し「北方資料室」を開設したのである。

その後「北方資料室」には開拓使仮学校、札幌農学校以来の北海道大学の文書、出版物、写真その他の記念物を保管する「北海道大学沿革資料室」と札幌農学校時代の蔵書を別置する「札幌農学校文庫」が併置され、この室は北方資料のみならず北海道大学に関する資料の宝庫となっている。「北方資料室」は情報サービス課に属し独立した閲覧室、書庫、事務室、展示コーナーなど約550m²の床面積を有している。

(平成6年3月31日現在)

図書 (和書)	24,000 冊	地図、図類	5,000 枚
(洋書)	7,700 冊	開拓使外国人関係書簡	5,000 通
パンフレット類	12,400 冊	北海道関係写真	5,600 枚
写本類	4,500 冊	「ユーカラ」レコード	180 枚
漁場関係旧家文書 (薄書)	850 冊	札幌農学校文庫 (和書)	7,200 冊
(一枚物)	3,700 点	(洋書)	5,000 冊
		その他「北海道大学沿革資料」	多数

図書館統計

部局別蔵書冊数

(平成6年3月31日現在)

部局	区分	和 書	洋 書	合 計	備 考
附 属 図 書 館		561,487	452,014	1,013,501	
	法 学 部	(74,637)	(132,458)	(207,095)	
	経 済 学 部	(54,186)	(30,344)	(84,530)	
教 養 分 館		128,547	79,767	208,314	
	言 語 文 化 部	(20,918)	(63,112)	(84,030)	
文 学 部		104,490	138,528	243,018	
教 育 学 部		80,447	30,062	110,509	
経 済 学 部		4,791	2,133	6,924	
理 学 部		48,290	150,925	199,215	情報処理教育センター、実験生物センター含む
医 学 部		66,830	95,102	161,932	附属病院、アイソトープ総合センター含む
歯 学 部		17,401	17,245	34,646	附属病院含む
薬 学 部		5,959	16,326	22,285	機器分析センター含む
工 学 部		178,175	146,968	325,143	
農 学 部		205,821	115,601	321,422	附属農場、附属演習林含む
獣 医 学 部		11,148	22,162	33,310	
水 産 学 部		77,956	50,014	127,970	
教 養 部		15,352	7,421	22,773	
大学院地球環境科学研究科		10,528	6,107	16,635	
低 温 科 学 研 究 所		7,733	17,910	25,643	
電 子 科 学 研 究 所		6,014	18,931	24,945	
免 疫 科 学 研 究 所		1,484	7,386	8,870	
触媒化学研究センター		3,348	11,742	15,090	
スラブ研究センター		829	16,069	16,898	
大型計算機センター		957	2,034	2,991	
事 務 局		1,824	156	1,980	保健管理センター含む
医療技術短期大学部		23,615	3,597	27,212	
計		1,563,026	1,408,200	2,971,226	

() は統合による附属図書館又は教養分館所蔵分で内数

本館・分館各種統計

○蔵書数

(平成6年3月31日現在)

区 分	図 書			雑 誌 (所蔵種類数)		
	和 書	洋 書	計	和 雑 誌	洋 雑 誌	計
本 館	561,487	452,014	1,013,501	13,447	9,713	23,160
分 館	128,547	79,767	208,314	819	562	1,381
計	690,034	531,781	1,221,815	14,266	10,275	24,541

注 本館には統合による法学部、経済学部分を含む。分館には言語文化部分を含む。

○年間受入冊数

(平成5年度)

区 分	図 書			雑 誌 (種類数)		
	和 書	洋 書	計	和 雑 誌	洋 雑 誌	計
本 館	25,550	24,524	50,074	2,848	1,149	3,997
分 館	3,695	3,616	7,311	651	319	970
計	29,245	28,140	57,385	3,499	1,468	4,967

注 本館には統合による法学部、経済学部分を含む。分館には言語文化部、教養部分を含む。

○利用対象者・入館者・開館日数

(平成5年度)

区 分	利 用 対 象 者 数			入 館 者 数	開 館 日 数
	教 官	職 員	学 生		
本 館	2,088	2,202	15,888	347,769	280
分 館				351,425	235

○館外貸出

(平成5年度)

区 分	貸 出 者 数				貸 出 冊 数			
	教 職 員	学 子 生	学 外 者	計	教 職 員	学 子 生	学 外 者	計
本 館	5,258	29,041	1,256	35,555	14,931	53,645	2,968	71,544
分 館	1,241	26,413	44	27,698	2,069	43,690	79	45,838
計	6,499	55,454	1,300	63,253	17,000	97,335	3,047	117,382

○参考調査

(平成5年度)

区 分	利 用 者 別 (件)				業 務 内 容 別 (件)				
	教 職 員	学 生	学 外 者	計	文献所在	事項調査	利用指導	そ の 他	計
本 館	1,805	3,610	1,318	6,733	2,292	1,260	1,452	1,729	6,733
分 館	35	631	13	679	349	48	262	20	679
計	1,840	4,241	1,331	7,412	2,641	1,308	1,714	1,749	7,412

○文献複写件数

(平成5年度)

区 分	利 用 者 別			電 子 複 写 枚 数
	学 内	学 外		
		大学図書館	そ の 他	
本 館	240	2,846	1,592	51,054

○図書館相互利用

(平成5年度)

区 分	図 書 雑 誌 の 貸 借		計	文 献 複 写		計
	貸出冊数	借受冊数		受付件数	依頼件数	
本 館	1,089	335	1,424	4,438	901	5,339

大型コレクション

- 昭和
53年度 ヴェルナツキー文庫
(George Vernadsky collection)
スヴァーリンコレクション
(Boris Souvarine collection)
18世紀ロシア研究叢書
(18 th-century-Russian studies)
- 54年度 ティーメ文庫 1：ドイツ法制史・実定法関連コレクション
(Sammlungen der Hans Thieme 1: Sammlungen der Deutschen
Rechtsgeschichte und der Positiven Rechte)
- 55年度 初期英国文芸史コレクション
(Early English literary periodicals)
英国外務省外交記録 — ロシア・ソ連関係文書、1892—1945
(British Foreign Office. Russian correspondence, 1892—1945)
- 56年度 ティーメ文庫 2：基礎法学ならびに一般史関連コレクション
(Sammlungen der Hans Thieme 2: Sammlungen der Grundlegenden
Rechtswissenschaft und der Allgemeinen Geschichte)
- 57年度 エプシュタイン文庫
(The Epstein collection on the foreign relations of the Soviet Union)
- 58年度 ロシア亡命文学コレクション
(Collection of Russian emigre fiction)
- 59年度 ベルンシュタイン・コレクション：1, 2
(The collection of Leon B. Bernstein. 1, 2)
- 61年度 ティーメ文庫 3：近世私法史および法学史関連コレクション
(Sammlungen der Hans Thieme 3: Sammlungen der
Privatrechtsgeschichte der Geschichte der Rechtswissenschaft)
英国下院議会文書、19—20世紀初頭
(The House of Commons Papers. 1801—1921)
- 62年度 ワイマール期ドイツ保守革命
(Die konservative Revolution in Deutschland)
- 62年度 ヘンリク・ゲルシンスキー旧蔵ポーランドコレクション
(The Henryk Gierszynsky collection)
- 平成
元年度 インド立法関係史料集
(India. legislative series)
- 2年度 ティーメ文庫 4：ゲルマン法史および中世法史関連コレクション

(Sammlungen der Hans Thieme 4: Sammlungen der Germanischen der
 Rechtsgeschichte und der Geschichte des mittelalterlichen Rechts)
 平成 19th Century English and American Plays
 4年度 (19世紀イギリス・アメリカ演劇コレクション)

文 庫

文庫名	数 量	所蔵先
1. 南鷹次郎文庫	4,000 点	本館書庫
2. 宮原晃一郎文庫	700	〃
3. 新渡戸稻造文庫	2,000	〃
4. 糠沢健次記念文庫	400	〃
5. 逢坂信吾文庫	800	〃
6. 佐藤昌介文庫	6,000	〃
7. 高岡直吉文庫	450	〃
8. 内村鑑三文庫	1,250	〃
9. 知里真志保文庫	1,300	〃
10. 札幌農学校旧蔵文庫	約 12,200	北方資料室

刊 行 物

1. 札幌農学校洋書目録	1888
2. 札幌農学校和漢書目録	1889
3. 北海道帝国大学附属図書館増加図書目録	1925
4. 北海道帝国大学欧文雑誌綜合目録	1933
5. 北海道帝国大学予科図書目録	1934
6. 北海道帝国大学予科増加図書目録 (2)	1935
7. 北海道帝国大学予科増加図書目録 (3)	1936
8. 北海道帝国大学予科増加図書目録 (4) 昭和11-13年	1938

9. 北海道帝国大学予科増加図書目録 (5) 昭和13-15年	1940
10. 北海道帝国大学予科増加図書目録 (6)	1942
11. 北海道大学附属図書館所蔵北海道関係資料目録第一分冊	1953
12. 北海道大学附属図書館所蔵北海道関係資料目録第二分冊	1954
13. 内村文庫目録	1955
14. 糠沢健次記念文庫目録	1956
15. 北海道大学附属図書館所蔵北海道関係資料目録第三分冊	1957
16. 新着図書月報 (No.1-11)	1961
17. 新着図書速報 (新着図書月報の改題 No.12)	1962
18. 北海道大学附属図書館所蔵参考図書目録 (和書編)	1963
19. 北海道大学附属図書館所蔵参考図書目録 (洋書編)	1963
20. 北海道大学附属図書館文献目録シリーズIII: 北海道大学工学部所蔵原子力関係文献目録	1964
21. 教官指定図書目録 (教養分館) 発刊	1965
22. 北海道大学図書館所蔵図書館学資料目録	1966
23. 北海道大学図書館所蔵北方関係洋書目録	1966
24. 北海道大学附属図書館報告書	1966
25. 北海道大学図書館 (本館) 収書通報 (No.1) 発刊	1966
26. 北海道大学附属図書館報「楡蔭」創刊	1967
27. Catalogue of the Library of Harolod M.Lane.	1967
28. Exhibition of Books Related to the Ainu Culture (第8回国際人類学会のためのアイヌ資料目録)	1968
29. 北海道大学所蔵学術雑誌総合目録 (和文編)	1969
30. A classified catalogue of Nitobe Library (新渡戸文庫目録)	1970
31. 経済協力開発機構 OECD 出版物所蔵目録	1970
32. 北海道庁所蔵札幌農学校関係文書件名目録第一分冊 (明治9-10年)	1970
33. 北海道大学学位論文目録 (旧制)	1971
34. 参考業務—特に情報源とその解題— (谷本幹男執筆)	1971
35. 北海道大学附属図書館所蔵新聞目録	1973
36. 北海道大学所蔵学術雑誌総合目録 (欧文編)	1973
37. 北海道大学附属図書館旧外地関係資料目録 —朝鮮・台湾・満州・(東北)—明治—昭和20年	1975
38. 北大百年資料・写真展示会 (20p.)	1976

- | | |
|--|------|
| 39. 北海道大学附属図書館教養分館参考図書目録
—利用の手引き— | 1977 |
| 40. ボリス・スヴァーリン・コレクション目録
—ロシア革命運動資料—
(Bolis Souvarine collection) | 1980 |
| 41. 札幌農学校簿書目録 | 1980 |
| 42. 北海道関係地図・図類目録 | 1981 |
| 43. ヴェルナツキー文庫目録
(George Vernadsky collection) | 1982 |
| 44. 主要な参考調査資料「No.2, 主題別書誌 索引・抄録誌」
(楡蔭 No.58 別冊) | 1982 |
| 45. 開拓使外国人関係書簡目録 | 1983 |
| 46. 北海道大学附属図書館概要 昭和59年版 | 1984 |
| 47. 樺太日日新聞：欠号一欄表 | 1986 |
| 48. 北海道大学図書館オンラインシステム蔵書検索の手引 | 1986 |
| 49. 北海道大学図書館オンラインシステム | 1987 |
| 50. 北海道大学雑誌総合目録 (外国雑誌編) | 1988 |
| 51. 北海道大学雑誌総合目録 (和雑誌編) | 1988 |
| 52. ワイマール期ドイツ保守革命
—アルミン・モーラー文庫目録—
(Die konservative Revolution in Deutschland) | 1989 |
| 53. ゲルシンスキー文庫目録
(The Henryk Gierszynski collection) | 1989 |
| 54. 留学生のための図書利用案内(初版) | 1989 |
| 55. ベルンシュタイン・コレクション目録
(List of The Leon B. Bernstein Collection) | 1990 |
| 56. 日本北辺関係旧記目録
—北海道・樺太・千島・ロシア— | 1990 |
| 57. 明治大正期北海道写真目録 | 1991 |
| 58. 北海道大学附属図書館北方資料室概要 | 1991 |
| 59. 北大北方資料室所蔵文書マイクロ索引簿 | 1991 |
| 60. 明治大正期北海道写真集 | 1992 |
| 61. 留学生のための図書館利用案内 第2版 | 1992 |
| 62. CCoD カレント・コンテンツ・マルチ検索システム利用の手引(第1版) | 1993 |
| 63. 北海道大学附属図書館利用の手引き (刊行予定) | |

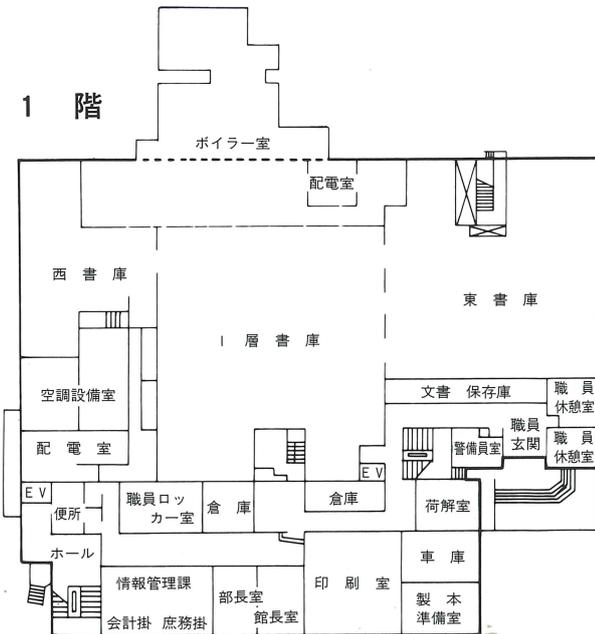
本館・分館案内図

本館

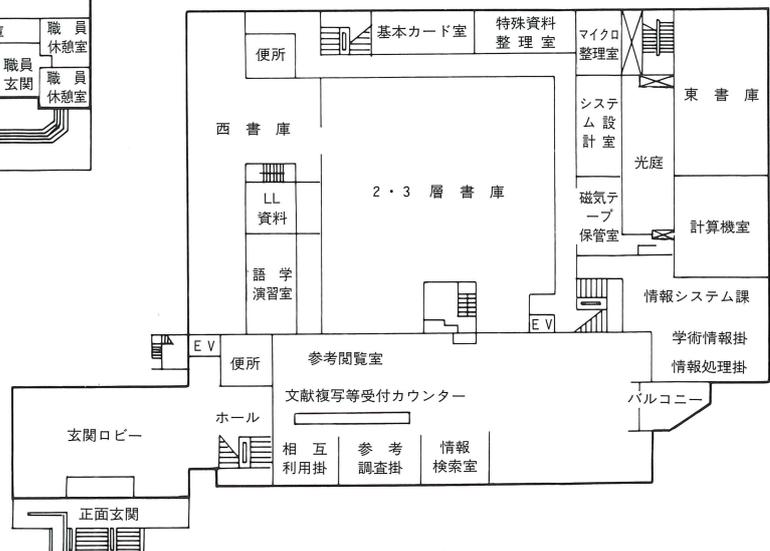
本館	
4 F	北方資料室 一般閲覧室 グループ学習室 会議室・研修室
3 F	開架閲覧室 閲覧カウンター 新聞閲覧コーナー 語学演習室 ロッカー室
2 F	参考閲覧室 参考調査カウンター 相互利用カウンター
1 F	事務部



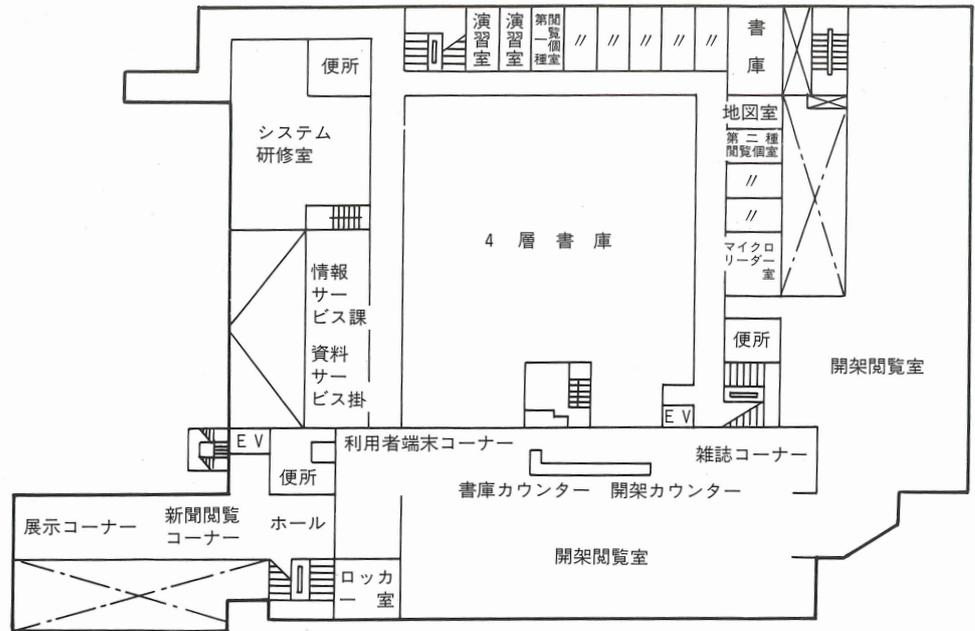
1 階



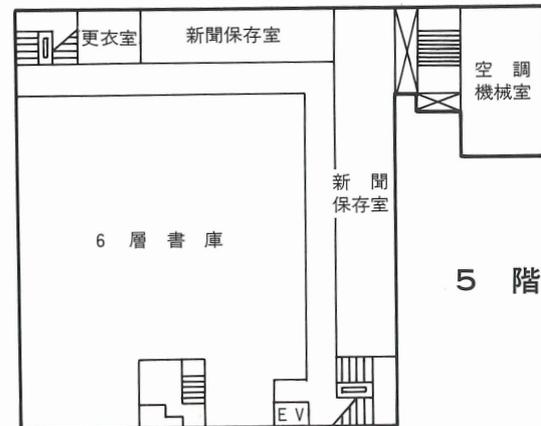
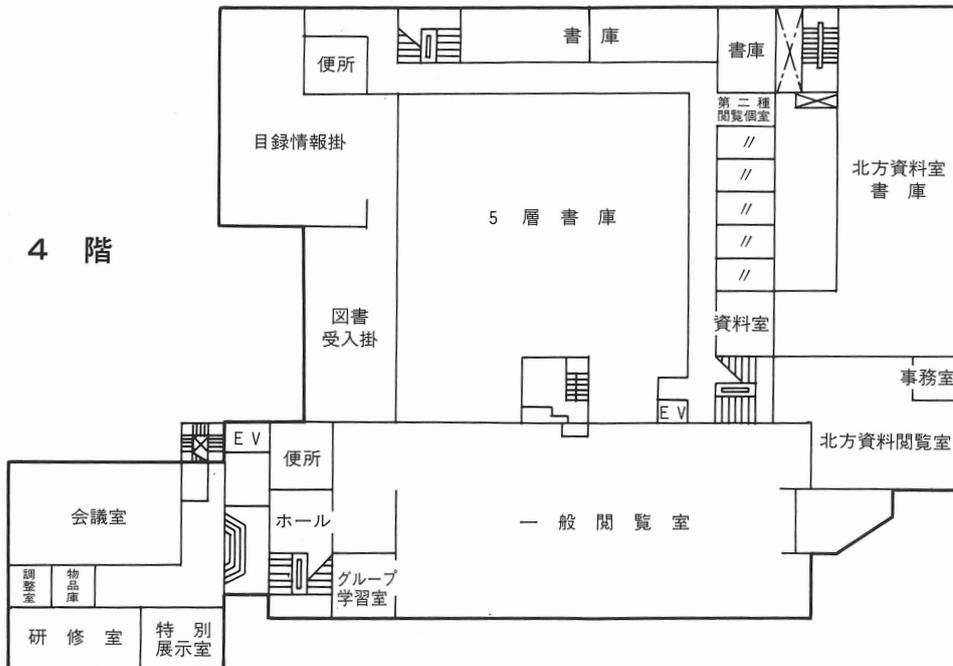
2 階



3 階



4 階



5 階

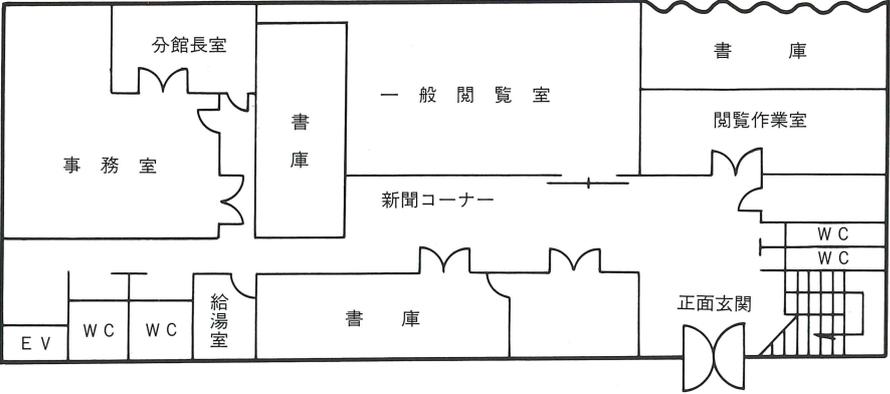
本館	17,274m ²
教養分館	4,698m ²
計	21,972m ²

教養分館

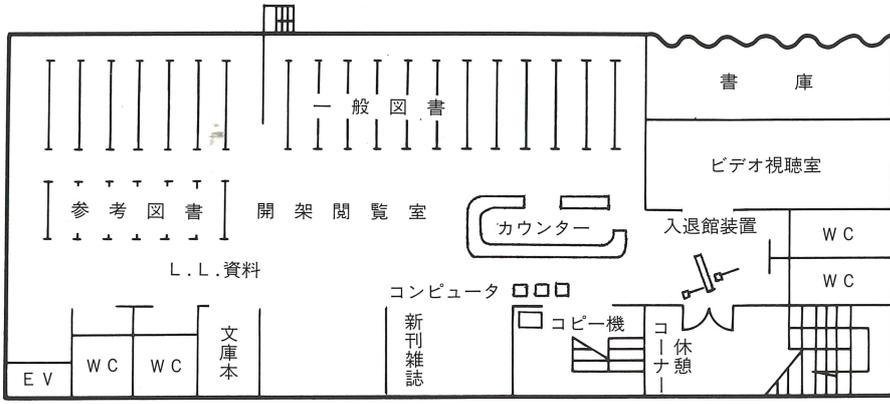
教養分館	
4 F	視聴覚室 語学演習室 演習室
3 F	一般閲覧室 教官閲覧室
2 F	開架閲覧室 閲覧カウンター ビデオ視聴室
1 F	一般閲覧室 事務部



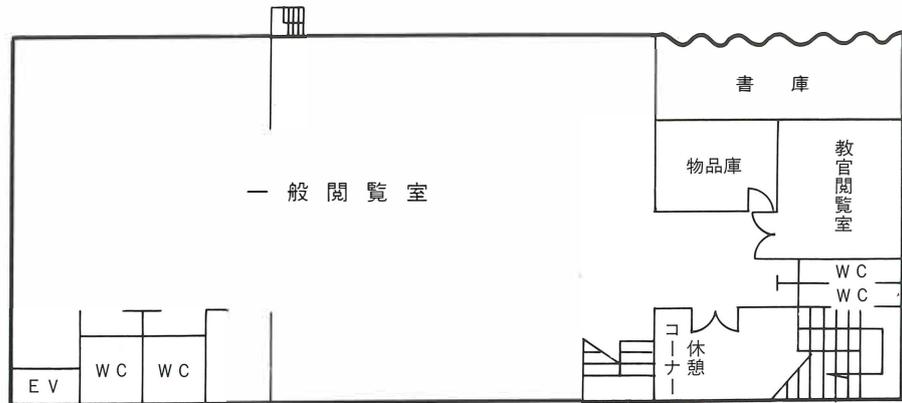
1 階



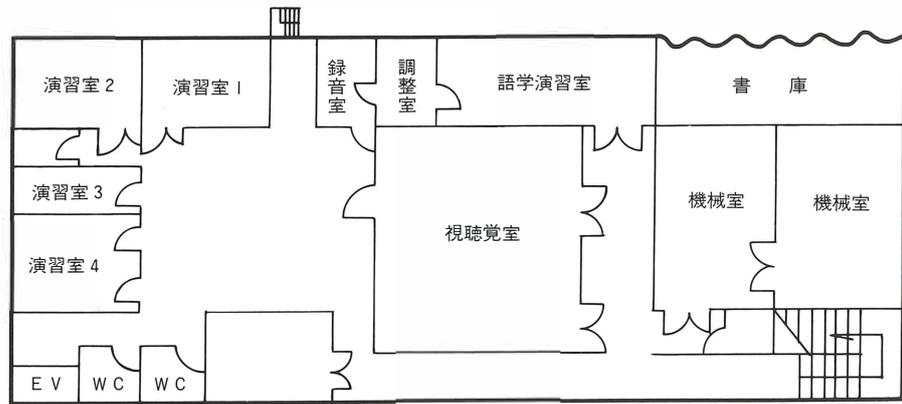
2 階



3 階



4 階



北海道大学附属図書館概要(平成6年度)

編集・発行 平成6年7月

北海道大学附属図書館

〒060

札幌市北区北8条西5丁目

代表電話 011 (716)2111

F A X 011 (747)2855

北海道大学附属図書館教養分館

〒060

札幌市北区北17条西8丁目

代表電話 011 (716)2111

F A X 011 (706)7851

